

自分のCommercial Consumptionを表示するには？

内容

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するための措置を自ら実行する際に役立ちます。お客様やパートナーが手順の問題に遭遇した場合は、解決に役立つライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でケースをオープンするように依頼してください。ライセンスサポートチーム以外の社内シスコリソースを使用している場合は、これらの操作を自分で行わないでください。

開始する前に、次の項目を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント
- Commercial Consumption Viewにアクセスするユーザは、次のうち少なくとも1つを備えていること。
- スマートアカウントユーザ/管理者/ビューア
- 仮想アカウントユーザー/管理者/ビューアー
- Cisco Support、Cisco Admin、またはCisco Viewerロール

ステップ1: 次に [Cisco Software Central \(登録ユーザ専用\)](#) cisco.comクレデンシャルでログインします。

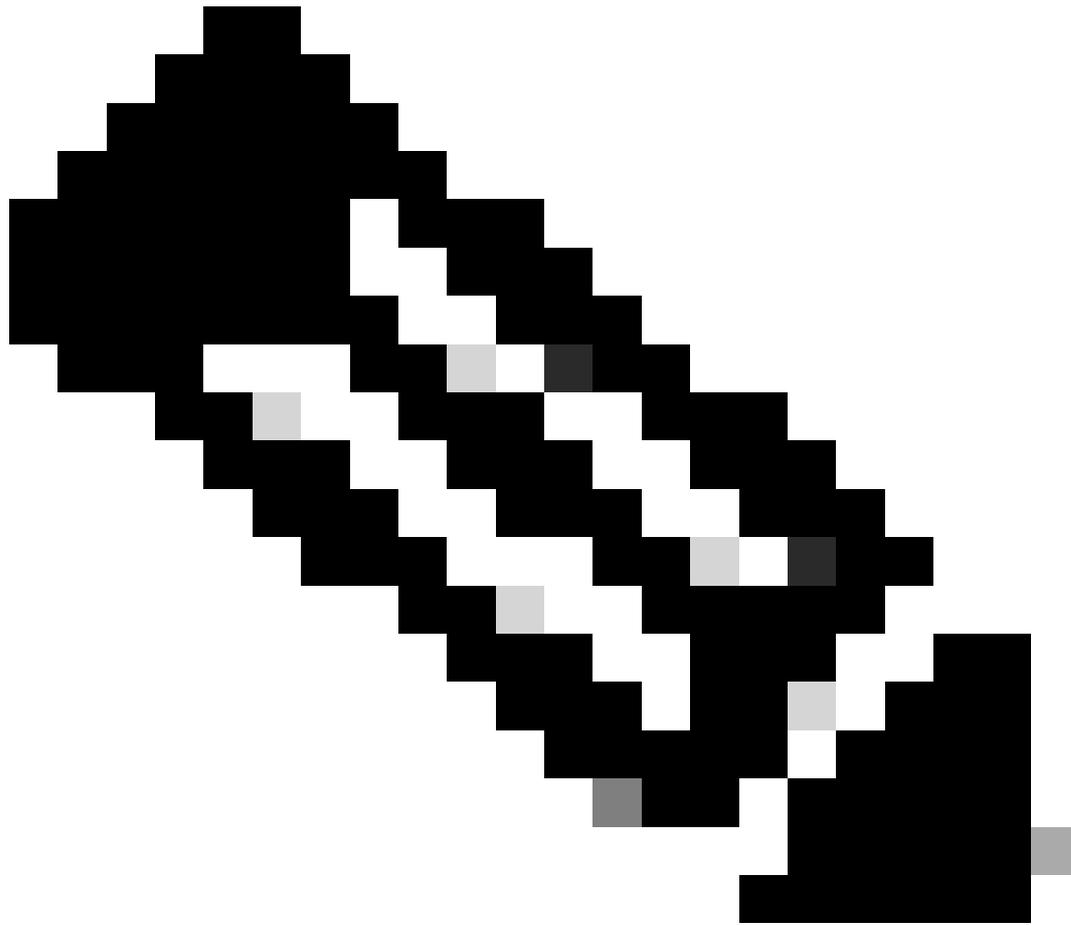
ステップ2: 右上隅のスマートアカウントセレクトタからスマートアカウントを選択します。

ステップ3: Smart Software ManagerセクションでManage Licensesをクリックします。

ステップ4: Commercial Consumptionタブをクリックします。

ステップ5: 「Commercial Consumption」タブでは、次の情報を表示できます。

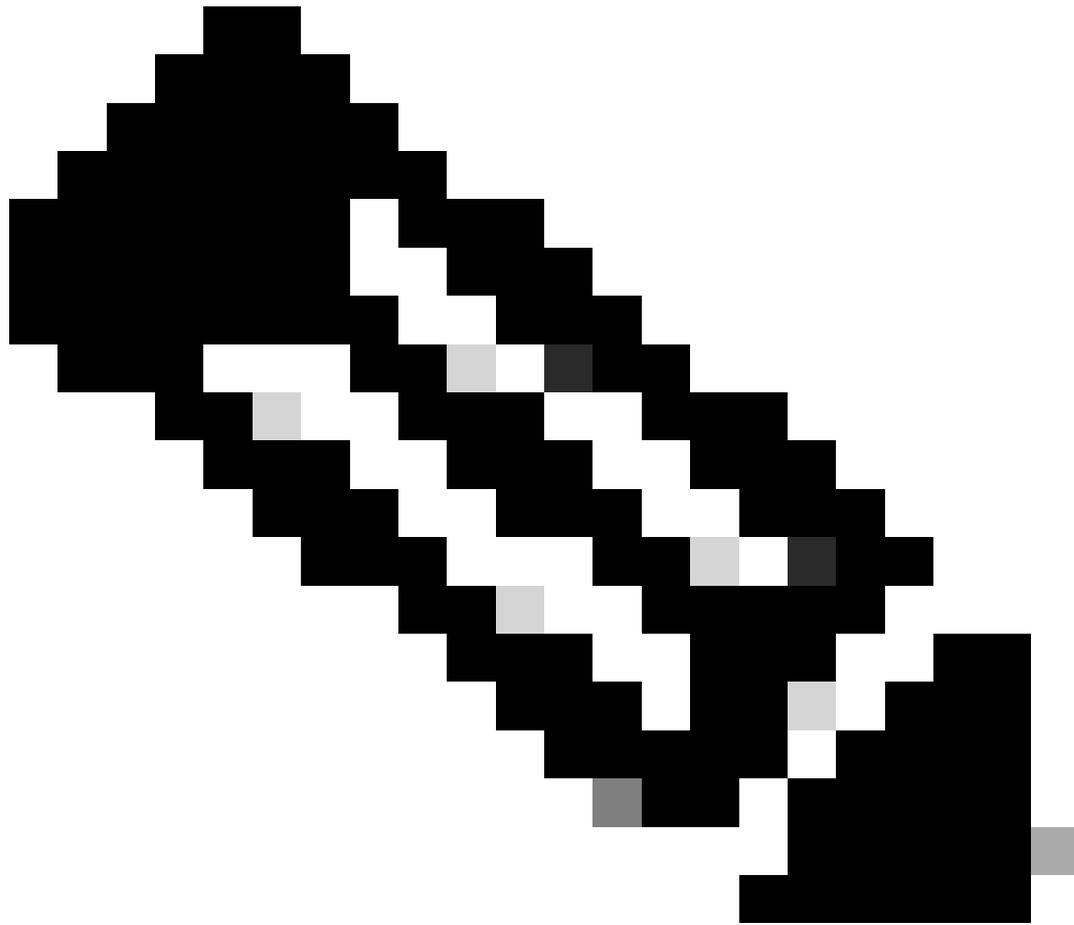
- 製品SKUのリストビューと利用可能な（資格あり）製品SKU
- ユーザーがアクセス権を持つ複数の仮想アカウントにわたる複数のソース・トランザクションの使用（報告された）カウント
- 購入したライセンスに複数の注文ソースが存在する可能性があるため、サブスクリプションの最も早い終了日。
- 仮想アカウント、ライセンス、およびデバイスが関連付けられます。



注：複数の仮想アカウントを設定できます。リストを表示するには、仮想アカウントのリンクをクリックします。

ステップ6：製品SKUを拡張すると、次のように表示されます。

- 関連付けられたライセンスの購入元
- ライセンスが接続されている製品インスタンス
- 使用中のデバイスの数を確認できます



注：この新しいビューでは、影響を受けるデバイス、ライセンスの有効期限を確認できません。また、最後に購入したライセンスと実際に使用したライセンスを考慮する元のライセンスソースを確認できます。

ステップ7:高度な検索テキストまたは高度な検索の横にあるアイコンをクリックします。

ステップ8：目的の値(サブスクリプションID、日付、または注文ソース)を入力し、影響を受けるライセンスとデバイスを確認します。

ステップ9：属性を検索して、Applyをクリックします。



注：製品SKUおよびライセンスを含む関連トランザクションのフィルタリストは、検索条件に基づいて表示されます。

ステップ10：アクティブな製品SKUの横にある使用中のリンクをクリックして、製品インスタンス、デバイスタイプ、およびこの製品SKUと発注ソースのアクティブライセンスの対象となる仮想アカウントのリストを取得します。



注：インストールサイトの場所と、そのデバイスに関するアラートがあれば、デバイスのリンクをクリックして詳細を確認できます。使用しているライセンスのリスト、請求方法、サブスクリプションの有効期限など。「承認済み」とは、システムが注文元を確認し、使用中の全項目がアクティブなサブスクリプションに関連付けられていることを示します。

ステップ11：各行またはヘッダーのチェックボックスをクリックして、製品SKUを選択します。
エクスポート：

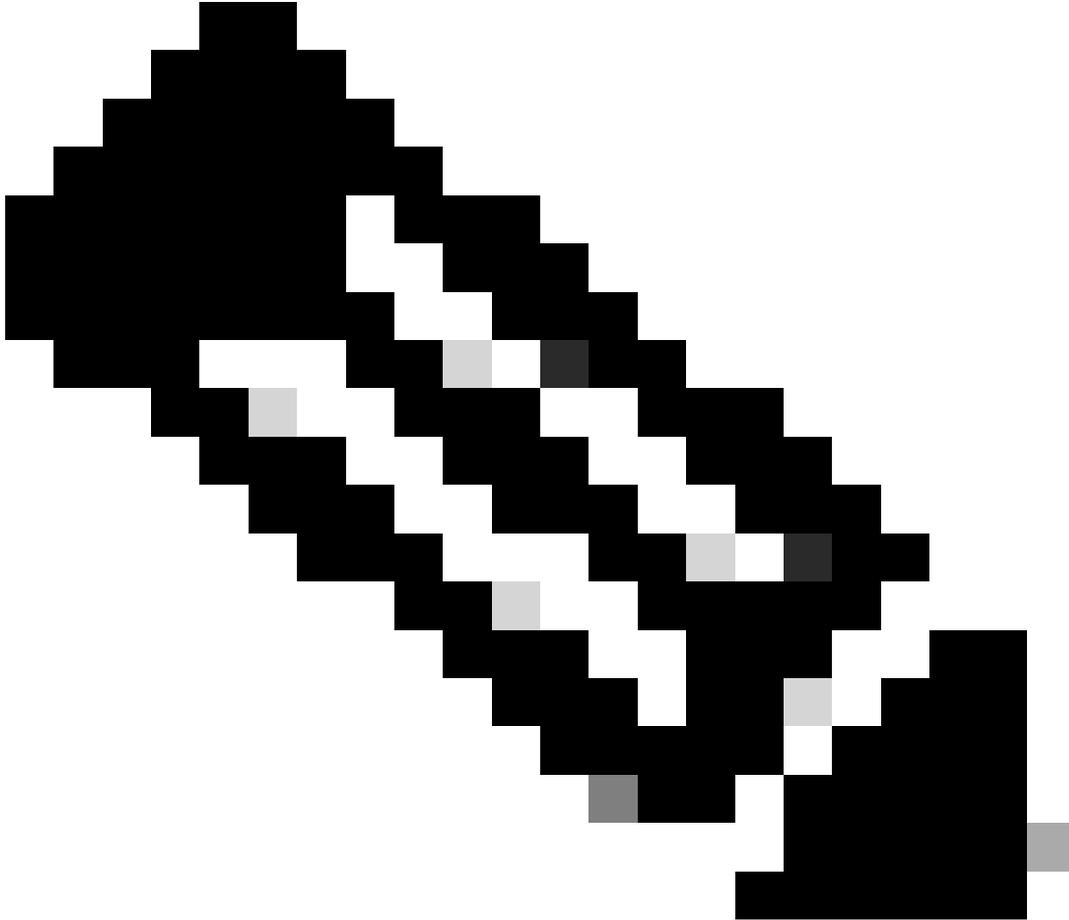
ステップ12：下部にあるエクスポートアイコンまたはエクスポートポップアップをクリックします。

ステップ13：含めるファイルタイプとデータを選択します

- Product SKU/s ->選択した製品SKUの詳細をエクスポートします。
- Transaction Summary ->選択した製品SKUとそれに関連付けられているソースランザクシ

ョンをエクスポートします。

- Device Consumption ->選択した製品SKUおよび関連するソースランザクションにマッピングされた製品インスタンスの詳細をエクスポートします。



注：最大縮尺の計算例。

- レベル1の製品SKUの購入数量は10です。取引のレベル2はL1(1)とL2(10)を示し、カッコ内の数値は乗数を表します。
- L1の最大スケールは使用数を乗数で割った値： $5 / 1 = 5$ L2の最大スケールは使用数を乗数で割った値： $60 / 10 = 6$ したがって、使用中は6と表示されます。これは、製品SKUレベルとランザクションレベルの両方の「最大スケール」です。

トラブルシューティング：

このプロセスで対処できない問題が発生した場合、ソフトウェアライセンスオプションを使用して[Support Case Manager\(SCM\)](#)でライセンスケースをオープンしてください。

このドキュメントの内容についてのご意見は、[ここ](#)から送信してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。